



知多ビジネスプランコンテスト

事業名

現場の作業効率、快適さを劇的に変える
多人数同時通話トランシーバー

事業所名

株式会社ベアリッジ

愛知県常滑市新浜町1丁目5番地
TEL 0569-89-7969 FAX 0569-89-7967
HP <http://bearidge.com/>

◆ 事業概要

現在、業務用で使用されるトランシーバー・無線機は、通話ボタン(PTTボタン)を押しながら話をする、片方通話がほとんどです。しかしこの通話方式は、どちらか一方が話している間はもう片方が話すことができません。また、話している間はPTTボタンを押さなければならず、両手がふさがっている時などは非常に不便です。

『小電力同時通話トランシーバー BRIDGECOM X5 <ブリッジコム・エックスファイブ>』は、一度通話ボタンを押すと電話のように、また多人数で同時に会話することができます。ヘッドホンを装着し使用するので、通話中は、ハンドフリーで作業を止めることなく会話することができます。更に、超高性能ノイズキャンセリング機能搭載なので、騒音下の現場でもクリアに音が聞こえます。

現場、またスポーツやレジャーで使用される無線機やトランシーバーの概念を変え、ハンドフリーで多人数同時通話ができるので、現場での作業、スポーツやレジャーが、安全、迅速、快適になります。

◆ プランを実現させることによる効果

【ロードバイクツーリングでの導入案】

知多半島でのロードバイクツーリングは「株式会社知多半島ナビ」などの取り組みからツーリングマップがあり、またバイクスタンドを設置するお店が40店舗以上もあり、知多半島全体での受け入れ態勢が徐々にできております。そこでツーリング中の通信手段として、X5をアピールしたいと考えております。

メリット

最近では仲間同士でツーリングやスポーツ（ジョギング・スキー・スノーボード）などをする場合、通信手段が欲しいと思うユーザーが大変増えています。楽しい会話、ルートの確認、緊急時の連絡手段など、とても役に立つアイテムとなっております。また観光案内ツアーのガイドアイテムとして利用が見込めます。

安全面

X5のヘッドセットは片耳使用となり、走行中の環境音は十分に聞こえるので、安全面においても問題はありません。

観光案内ツアーのガイドアイテム

中部国際空港（常滑市）を利用する訪日外国人さんに、乗り継ぎや搭乗待ちの時間を利用して常滑市内を周遊してもらう「CHITA CATおもてなしツアー」のサイクリングでX5を導入頂いております。

【お祭りでの導入案】

毎年知多半島の7市町村（計33地区）で行われる春祭り（山車祭）がございます。山車の引き回しには危険が伴いますが、X5であればハンドフリーで多人数同時通話ができるので、安全かつスムーズにスタッフ間での号令や指示、会話ができます。

メリット

各チームが集結した際の全体通達が容易になります。また騒音の中でも拡声器や放送を使わずに伝達することが可能です。

安全面

近年、日本各地のお祭りやイベントでの事故や安全面において対策が取り上げられ、問題が解消されない場合は開催が中止されることがあります。安全面において、また円滑にイベントを運営する際に、通信機は欠かせないものとなっておりますので、安全面においても問題はありません。



B-E A R®
"Hear" we go !!